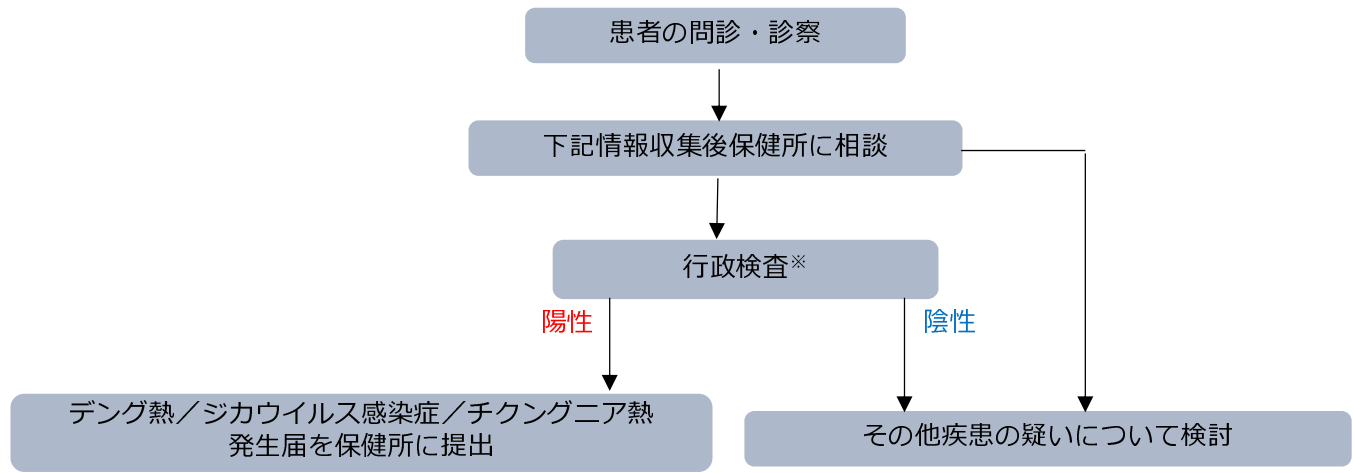


デング熱 / ジカウイルス感染症 / チクングニア熱 (蚊媒介感染症)

4類感染症

医療機関の対応の流れ



※行政検査は感染症法に基づく検査のため、必ずしもできるわけではありません。
★不明点がある場合には保健所にご相談ください。

届出

- 検査による**確定診断後**に診断した医師より発生届提出 (診断後直ちに)

医療機関が問診・診察時に確認する情報

- 発症日からの症状と経過

デング熱 (潜伏期：3～7日)	ジカウイルス感染症 (潜伏期：2～12日)	チクングニア熱 (潜伏期：2～12日)
発熱 (多くは二峰性)	発疹 (斑状丘疹様、掻痒感を伴う)	発熱 (必発)
発疹 (胸部・体幹→四肢・顔面)	発熱 (多くは38.5℃以下)	関節痛 (必発) (遠位(四肢)に強く対称性)
頭痛	疲労感	全身倦怠感
関節痛・筋肉痛	頭痛	リンパ節腫脹
悪心・嘔吐	関節痛・筋肉痛	頭痛
(重症例) 不安・興奮状態 発汗 四肢冷感 出血傾向(鼻出血、消化管出血)	結膜炎	筋肉痛
	後眼窩部痛	発疹
		悪心・嘔吐 (重症例) 急性重症肝炎 中枢神経症状

- 採血結果

	デング熱	ジカウイルス感染症	チクングニア熱
白血球数	減少	検査値の 目立つ増減は ない	減少
血小板数	減少		減少
リンパ球	減少		減少
AST	上昇		上昇
ALT	上昇		上昇
ヘマトクリット	上昇(重症時)		

- 医療機関初診からの投与薬
- 患者居住地
- 現在の所在地(入院・自宅)
- 海外渡航歴(特にアフリカ、アジア、中南米)
- 鑑別診断結果(麻しん、風しん、インフルエンザ、レプトスピラ症、伝染性紅斑、伝染性単核球症、急性HIV感染症、リケッチア症等)

接触者の健康診断

なし